データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
036	00832	操作年月日	還付口座情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
036	00833	操作時刻	還付口座情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
036	00834	市区町村コード	不納欠損情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード	「全国地方公共団体コード」（総務省）に従って6桁のコード値を設定すること	◎
036	00985	合併前_市区町村コード	不納欠損情報	○	○	X	6			必須	合併前の市区町村コード	・「全国地方公共団体コード」（総務省）に従って6桁のコード値を設定すること ・合併前の市区町村コードがない場合は、市区町村コードと同値を設定すること	◎
036	00835	賦課年度	不納欠損情報	○	○	YEAR	4			必須	納付義務者に対し納めなければならない税（料）額を決定及び通知した年度		◎
036	00836	相当年度	不納欠損情報	○	○	YEAR	4			必須	・賦課の対象となる根拠の発生した年度（賦課すべき年度） ・法人住民税の場合、法人の確定申告、中間申告等に係る申告期限（申告期限が延長されている法人の場合は延長前の申告期限）が属する年度		◎
036	00837	通知書番号	不納欠損情報	○	○	X	20			必須	・通知書を特定可能な番号 ・軽自動車税においては徴収単位を一意に特定可能な番号 ・法人住民税の場合、法人を一意に特定可能な番号		◎
036	00838	業務詳細（科目）コード	不納欠損情報	○	○	X	2	002		必須	対象となる業務の詳細（科目）を示すコード		◎
036	00839	特別徴収義務者指定番号	不納欠損情報	○	○	X	12			必須	事業所を一意に識別する番号	個人住民税（給与特別徴収）でない場合は、0を設定すること	◎
036	00840	期別	不納欠損情報	○	○	X	2	006		必須	徴収の期を表す内容（法人の場合は主キー）		◎
036	00841	申告履歴番号	不納欠損情報	○	○	9	8			必須	事業年度内の課税申告（申告書、見込納付）を時系列に付番	・古いものから昇順でカウントアップ ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
036	00842	事業年度番号	不納欠損情報	○	○	9	8			必須	グループ間の紐付けに用いる番号	・設定値はアプリケーションの規定によることとする（連番、事業年度開始日 等） ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
036	00843	児童_宛名番号	不納欠損情報	○	○	X	15			必須	子ども・子育て支援における対象児童の宛名番号	子ども・子育て支援でない場合は、0を設定すること	◎
036	00844	宛名番号	不納欠損情報	○	○	X	15			必須	納付義務者となる個人（法人、共有者含む）を識別する番号		◎
036	00845	不納欠損日	不納欠損情報	○		DATE	10			必須	不納欠損が行われた年月日		◎
036	00846	最新フラグ	不納欠損情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
036	00847	指定都市_行政区等コード	不納欠損情報			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
036	00848	被保険者番号	不納欠損情報		○	X	10			任意	介護または後期の被保険者を一意に識別する番号		◎
036	00849	国保記号番号	不納欠損情報			X	12			任意	国保記号番号を設定		◎
036	00850	申告区分	不納欠損情報			X	2	011-017		条件付き必須	法人住民税の申告の種類	※※03600838が07の場合	◎
036	00851	事業年度開始日	不納欠損情報			DATE	10			条件付き必須	課税対象となった事業年度の開始年月日	※※03600838が07の場合	◎
036	00852	事業年度終了日	不納欠損情報			DATE	10			条件付き必須	課税対象となった事業年度の終了年月日	※※03600838が07の場合	◎